

延岡市こども計画策定のためのアンケート

【ご協力をお願い】

日頃より市政にご理解とご協力をたまり誠ありがとうございます。

このたび、延岡市では、教育・保育や子ども・若者支援などについて定めた「延岡市こども計画」の策定にあたって、アンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、無作為に選んだ【延岡市に在住する16歳から39歳までの方(17歳を除く)】800人及び【本市の高校に通う高校2年生(市外からの通学生を含む)】全員に対して、皆さんの普段の生活や考えをおうかがいするものです。寄せられたご意見・ご要望は計画策定の基礎資料とし、大切に活用させていただきますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和6年6月 延岡市長 読谷山 洋司

【ご回答のポイント】

- ◎調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。
- ◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に折りたたんで入れ、郵便ポストに投函してください。切手は不要です。
- ◎このアンケートはWEB上でも回答ができます。右記の二次元コードをスマートフォン等で読み取り、表示されたURLにアクセスしていただくことでWEBページからアンケートを回答することができます。



(6月28日(金曜日)より回答可能)

WEB上で回答した場合、紙のアンケート調査票を返送していただく必要はありません。

◎ご回答期限 令和6年7月10日(水曜日)

【お問い合わせ】

延岡市健康福祉部 こども保育課 TEL：0982-22-7017

あなた自身についてうかがいます

問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

問2 あなたの年齢を教えてください。(枠内に数字を記入)

歳 (令和6年4月1日時点)

問3 あなたのお住まいの地区を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|----------|---------|---------|
| 1. 旧延岡地区 | 2. 北方地区 | 3. 北浦地区 |
| 4. 北川地区 | 5. 延岡市外 | |

問4 現在、あなたと同居している方をお答えください。(当てはまる番号全てに○)

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1. 父 | 2. 母 |
| 3. きょうだい | 4. 祖父母 |
| 5. あなたの配偶者(事実婚を含む) | 6. あなたの子 |
| 7. その他親族 | 8. 友人・恋人 |
| 9. 里親や児童福祉施設の職員 | 10. その他() |
| 11. 同居している人はいない(単身世帯) | |

問5 あなたの家の生計について、以下の(1)と(2)のそれぞれにお答えください。

(1) 生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. あなた自身 | 2. 父 |
| 3. 母 | 4. あなたの配偶者(事実婚を含む) |
| 5. きょうだい | 6. あなたの子 |
| 7. その他() | |
| 8. わからない、答えられない | |

(2) 主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。(1つに○)

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1. 就労、事業による収入（農業収入を含む） | |
| 2. 預金やその利息、財産からの収入（株の配当や不動産賃料など） | |
| 3. 年金 | |
| 4. 生活保護 | |
| 5. その他（ | ） |
| 6. わからない、答えられない | |

問6 あなたの現在の職業もしくは状況をお答えください。(1つに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 学生（予備校生などを含む） ⇒問6-1へ | |
| 2. パート・アルバイト | 3. 派遣社員 |
| 4. 契約社員・嘱託 | 5. 正規の社員・職員・従業員 |
| 6. 会社などの役員 | 7. 自営業・自由業 |
| 8. 家族従業者・内職 | 9. 専業主婦・主夫 |
| 10. 家事手伝い | 11. 無職（仕事を探している） ⇒問6-1へ |
| 12. 無職（仕事を探していない） | 13. その他（ |
| | ） |

問6-1 問6で「1」または「11」を選んだ方にうかがいます。

今後どのような業種の仕事に就きたいですか。(○は2つまで)

- | | | |
|----------|--------|--------------|
| 1. 製造業 | 2. 建設業 | 3. 運輸業 |
| 4. サービス業 | 5. 教育 | 6. 情報通信業 |
| 7. 医療・福祉 | 8. 公務 | 9. 農業・林業・水産業 |
| 10. その他（ | | ） |

問7 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|---------|-----------|----------------|
| 1. 中学校 | 2. 高等学校 | 3. 大学・短期大学 |
| 4. 大学院 | 5. 高等専門学校 | 6. 高等専修学校・専門学校 |
| 7. その他（ | | ） |

普段の生活についてうかがいます

問8 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。

【(a)～(g)のそれぞれについて、あてはまる番号を1つお答えください。】

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	あてはまるものはない、 わからない
(a) 自分の部屋	1	2	3	4	5
(b) 家庭（実家や親族の家を含む）	1	2	3	4	5
(c) 学校（卒業した学校を含む）	1	2	3	4	5
(d) 職場（過去の職場を含む）	1	2	3	4	5
(e) 地域（現在住んでいる場所やそこにある施設など）	1	2	3	4	5
(f) インターネット空間（SNS、YouTube やオンラインゲームなど）	1	2	3	4	5
(g) その他（ ）	1	2	3	4	5

問9 周囲の人とあなたのかかわりは、現在、どのようなものですか。

【(a)～(e)の①、②それぞれについて、あてはまる番号を1つお答えください。】

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
(a) 家族・親族とのかかわり				
① 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
② 困ったときは助けてくれる人がいる	1	2	3	4
(b) 学校で出会った教職員・友人（現在通っている学校の先生や友人、かつての同窓生など）とのかかわり				
① 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
② 困ったときは助けてくれる人がいる	1	2	3	4

	そう思う	ばそう思う	どちらかといえ	ばそう思わない	どちらかといえ	そう思わない
(c) 職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など）とのかかわり						
働いたことのない方は、右記の「2. ない」を選んでください。 ある方は「1. ある」を選び、以下の質問にもお答えください。	1. ある		2. ない			
① 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4		
② 困ったときは助けてくれる人がいる	1	2	3	4		
(d) 地域の人（近所の人、自治会などの知人、消防団などの地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加しているNPO法人など）とのかかわり						
① 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4		
② 困ったときは助けてくれる人がいる	1	2	3	4		
(e) インターネット上における人やグループ（実際には会ったことがない、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ）とのかかわり						
① 何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4		
② 困ったときは助けてくれる人がいる	1	2	3	4		

問 10 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。（1つに○）

1. 感じる	2. 時々感じる
3. あまり感じない	4. 感じない

問 11 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。

（1つに○）

1. 仕事や学校で平日は毎日外出する	⇒問 12 へ
2. 仕事や学校で週に3～4日外出する	⇒問 12 へ
3. 遊び等で頻繁に外出する	⇒問 12 へ
4. 人づきあいのためにときどき外出する	⇒問 12 へ
5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみ外出する	
6. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	
7. 自室からは出るが、家からは出ない	
8. 自室からほとんど出ない	

問 11-1 問 11 で「5」～「8」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 3か月未満 ⇒問12へ | 2. 3か月～6か月未満 ⇒問12へ |
| 3. 6か月～1年未満 | 4. 1年～2年未満 |
| 5. 2年～3年未満 | 6. 3年～5年未満 |
| 7. 5年～7年未満 | 8. 7年～10年未満 |
| 9. 10年～15年未満 | 10. 15年～20年未満 |
| 11. 20年以上 | |

問 11-2 問 11-1 で「3」～「11」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。

(枠内に数字を記入)

	歳
--	---

問 11-3 問 11-1 で「3」～「11」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

外出が難しくなっていることについて、相談や支援を受けたいと思いますか。

(1つに○)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 相談や支援は必要ない | 2. 受けておらず、受けてみたい |
| 3. 必要性は感じるが、受ける気がおきない | 4. 受けている |

問 11-4 問 11-1 で「3」～「11」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

あなたの外出状況が現在の状態になった理由は何ですか。

(当てはまる番号全てに○)

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1. 学校になじめなかったため | 2. 小学校時代の不登校 |
| 3. 中学校時代の不登校 | 4. 高校時代の不登校 |
| 5. 大学(専門学校、短期大学等を含む)時代の不登校 | |
| 6. 受験に失敗したため(高校・大学等) | 7. 就職活動がうまくいかなかったため |
| 8. 職場になじめなかったため | 9. 人間関係がうまくいかなかったため |
| 10. 病気 | 11. 妊娠・出産したため |
| 12. 退職したため | 13. 介護・看護を担うことになったため |
| 14. 新型コロナウイルス感染症が流行したため | |
| 15. その他 () | |
| 16. 特に理由はない ⇒問12へ | 17. わからない ⇒問12へ |

問 11-5 問 11-4 で「1」～「15」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

最近6か月間に、家族以外の人と会話をしましたか。(1つに○)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. よく会話をした | 2. ときどき会話をした |
| 3. ほとんど会話しなかった | 4. まったく会話しなかった |

相談についてうかがいます

問 12 あなたは、現在どのような悩みや心配事がありますか。(当てはまる番号全てに○)

- | | | |
|--------------|-----------|-------------|
| 1. 勉強のこと | 2. 進学のこと | 3. 就職のこと |
| 4. 仕事のこと | 5. 家族のこと | 6. 友人や仲間のこと |
| 7. 恋愛のこと | 8. お金のこと | 9. 政治や社会のこと |
| 10. 性格のこと | 11. 健康のこと | 12. 体力のこと |
| 13. 自分の将来のこと | | |
| 14. その他 () | | |
| 15. 特にない | | |

問 13 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態になったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。(当てはまる番号全てに○)

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 相手と同じ悩みを経験している | 2. 相手と同世代である |
| 3. 相手が同性である | 4. 匿名で(自分が誰かを知られずに)相談できる |
| 5. 電話で相談できる | 6. SNS やメールで相談できる |
| 7. 曜日・時間帯を気にせずに相談できる | 8. 相談できる場所が自宅から近い |
| 9. 相手が自宅に来てくれる | 10. 無料で相談できる |
| 11. 相手先が公的な支援機関である | 12. 相手先が民間の支援団体(NPO など)である |
| 13. 相手が医師である | 14. 相手がカウンセラーなど心理学の専門家である |
| 15. その他 () | |
| 16. 誰にも相談したくない | |

あなたのご家族との関係についてうかがいます

「ヤングケアラー」を知っていますか？

ヤングケアラーとは、「本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、こども自身がやりたいことができないなど、こども自身の権利が守られていないと思われるこども」のことをいいます。家事や家族の世話などで困っている、疲れてしまったときには、以下の相談施設や窓口へ気軽に相談して下さい。

宮崎県子ども・若者総合相談センター「わかば」：0985-41-7830
延岡市こども家庭サポートセンター：0982-20-7250
ヤングケアラー「相談あいいく」(市の委託事業)：0982-26-5715
なんでも総合相談センター：0982-20-7105

延岡市での暮らしや地域との関係についてうかがいます

問 16 あなたは、延岡市が好きですか。(1つに○)

- | | | | |
|------------------|----------|------------------|----------|
| 1. 好きである | ⇒問 16-1へ | 2. どちらかといえば好きである | ⇒問 16-1へ |
| 3. どちらかといえば好きでない | ⇒問 16-2へ | 4. 嫌いである | ⇒問 16-2へ |
| 5. わからない | ⇒問 17へ | | |

問 16-1 問 16で「1」または「2」を選んだ方にうかがいます。

延岡市が「好き」または「どちらかといえば好き」な理由はなんですか。

(当てはまる番号全てに○)

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 友だちがいる | 2. 生まれたところである |
| 3. 家族がいる | 4. 愛着がある |
| 5. 自然環境に恵まれている | 6. 通学、通勤、買い物など生活が便利である |
| 7. 楽しく遊べる場所が多い | 8. 地域の人とのつきあいが豊かである |
| 9. 治安がよい | 10. 地域の集まりや行事が盛んである |
| 11. 歴史や伝統が豊かである | 12. 文化や芸術にふれる機会が多い |
| 13. その他 () | |
| 14. わからない | |

問 16-2 問 16で「3」または「4」を選んだ方にうかがいます。

延岡市が「どちらかといえば好きでない」または「嫌いである」理由はなんですか。(当てはまる番号全てに○)

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1. 友だちがいない | 2. 生まれたところではない |
| 3. 家族がいない | 4. 愛着がない |
| 5. 自然環境に恵まれていない | 6. 通学、通勤、買い物など生活が便利ではない |
| 7. 楽しく遊べる場所が少ない | 8. 地域の人とのつきあいが豊かではない |
| 9. 治安がよくない | 10. 地域の集まりや行事が盛んでない |
| 11. 歴史や伝統が豊かではない | 12. 文化や芸術にふれる機会が少ない |
| 13. その他 () | |
| 14. わからない | |

問 17 あなたは、地域の活動や行事にどの程度参加していますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. よく参加している | 2. ときどき参加している |
| 3. 全く参加していない | |

自身に関する意識や意向についてうかがいます

問 18 あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものに○をつけてください。

(①～⑤についてそれぞれ1つに○)

	とても思う	思う	あまり 思わない	思わない
①自分のことが好きだ	1	2	3	4
②「自分らしさ」があると思う	1	2	3	4
③今、自分が幸せだと思う	1	2	3	4
④社会のために役立つことをしたい	1	2	3	4
⑤自分の将来について明るい希望を持っている	1	2	3	4

問 19 将来に対して、特にどのようなことに不安を感じますか。

(当てはまる番号全てに○)

1. 進路・進学のこと	2. 就職・仕事のこと
3. お金のこと	4. 親のこと
5. 自分の健康のこと	6. 結婚のこと
7. 生きがいのこと	8. 友人などの人間関係のこと
9. 世の中の出来事	10. 孤立やひきこもりのこと
11. その他 ()	
12. よくわからない不安	

問 20 現在の年齢が16～18歳の方にうかがいます。

自分の将来の進路について、どの程度まで教育を受けたいと考えていますか。

(1つに○)

1. 高校まで	2. 専門学校まで
3. 大学まで	4. 大学院まで
5. 中学卒業後、進学は考えていない(現在、就職している)	
6. 中学卒業後、進学は考えていない(現在、就職していない)	
7. 決めていない・今はわからない	

問 21 あなたは結婚していますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------|-----------|
| 1. 結婚している(事実婚を含む) | ⇒問 22 へ |
| 2. 結婚していない(離別・死別した場合も含む) | ⇒問 21-1 へ |

問 21-1 問 21 で「2」を選んだ方にうかがいます。あなたは、今後結婚したいと思えますか。(1つに○)

- | | | |
|--------------------|-----------|---------------------------|
| 1. 結婚したい | ⇒問 21-2 へ | 2. どちらかといえば結婚したい⇒問 21-2 へ |
| 3. どちらかといえば結婚したくない | ⇒問 21-3 へ | 4. 結婚したくない⇒問 21-3 へ |
| 5. わからない | ⇒問 23 へ | |

問 21-2 問 21-1 で「1」または「2」を選んだ方にうかがいます。

現在、結婚していない理由は何ですか。(当てはまる番号全てに○)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 18歳以上であるが結婚するにはまだ若すぎる | 2. 結婚できる年齢(18歳)に達していない |
| 3. 結婚する必要性をまだ感じない | 4. 今は仕事(学業)に打ち込みたい |
| 5. 趣味や娯楽を楽しみたい | 6. 自由さや気楽さを失いたくない |
| 7. 適当な相手にまだめぐり会わない | 8. 結婚資金が足りない |
| 9. 人とうまく付き合えない | 10. 結婚生活のための住居の目途がたたない |
| 11. 親や周囲が結婚に同意しない | |
| 12. その他() | |

問 21-3 21-1 で「3」または「4」を選んだ方にうかがいます。

結婚したくない理由は何ですか。(当てはまる番号全てに○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 結婚する必要性を感じない | 2. 結婚しなくてもパートナーがいればよい |
| 3. 仕事(学業)に打ち込みたい | 4. 趣味や娯楽を楽しみたい |
| 5. 自由さや気楽さを失いたくない | 6. 経済的に余裕がない |
| 7. 人とうまく付き合えない | 8. 結婚後の人間関係に不安がある |
| 9. 独りでも安定した生活を送れる | 10. 家族に対する責任を負担に感じる |
| 11. 人と一緒に住むことが負担に感じる | 12. 結婚に良いイメージがない |
| 13. 特に理由はない | |
| 14. その他() | |

問 22 問 21 で「1」を選んだ方にうかがいます。

相手とは、どのようなきっかけで出会いましたか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 1. 友人や知人の紹介 | 2. 勤務先や仕事の関係先 |
| 3. 趣味やサークルを通じて | 4. 学校や同窓会 |
| 5. 街中や旅先 | 6. 婚活イベント |
| 7. SNS(ソーシャルネットワーキングサービス) | 8. マッチングアプリ |
| 9. 結婚相談所 | 10. お見合い |
| 11. その他() | |

問 23 あなたは「結婚」をどのように考えますか。(当てはまる番号全てに○)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 精神的な安らぎの場が得られる | 2. 好きな人とずっと一緒に暮らせる |
| 3. 経済的に安定する | 4. 生活が便利になる |
| 5. 親を安心させることができる | 6. 自分の子どもや家族を持てる |
| 7. 親から独立してひとり立ちできる | 8. 家事や育児が大変 |
| 9. 責任や義務が発生する | 10. 自分の時間や自由な行動が制約される |
| 11. 自由に使えるお金が少なくなる | 12. 自分や相手の親戚づきあいが増える |
| 13. その他 () | 14. わからない |

問 24 あなた自身は子どもをもちたいと思いますか。(1つに○)

- | | | | |
|----------------|---------|------------------|-----------|
| 1. 子どもをもちたいと思う | ⇒問 25 へ | 2. 子どもをもちたいと思わない | ⇒問 24-1 へ |
| 3. わからない | ⇒問 25 へ | | |

問 24-1 問 24 で「2」を選んだ方にうかがいます。その理由は何ですか。

(当てはまる番号全てに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 子育てや教育にお金がかかるから |
| 2. 育児による心理的・肉体的負担が増えるから |
| 3. 自分の仕事に差し支えるから |
| 4. 子どもを生み育てやすい社会環境ではないから |
| 5. 自分や夫婦の自由な時間が減るから |
| 6. その他 () |

延岡市の取組についてうかがいます

問 25 あなたは、今の延岡市の行政にどのくらい関心がありますか。(1つに○)

1. 非常に関心がある	2. どちらかといえば関心がある
3. どちらかといえば関心がない	4. 関心がない
5. わからない	

問 26 市が取り組んでいる「若い世代や子育て世代が暮らしやすいまちづくり」に向けた取組についての満足度をお答えください。

【①～②②のそれぞれについて、あてはまる番号を1つお答えください。】

項目	とても不満	やや不満	いえない	どちらとも	やや満足	とても満足
① 住環境	1	2	3	4	5	5
② 自然環境	1	2	3	4	5	5
③ 交通機関の利便性	1	2	3	4	5	5
④ 保育サービス全般	1	2	3	4	5	5
⑤ 保育所、幼稚園、認定こども園等	1	2	3	4	5	5
⑥ 公園や児童館などの子どもの遊び場	1	2	3	4	5	5
⑦ 近所付き合いや地域活動	1	2	3	4	5	5
⑧ 地域の子育てネットワーク	1	2	3	4	5	5
⑨ 子育てに関する情報の得やすさ	1	2	3	4	5	5
⑩ 学校教育	1	2	3	4	5	5
⑪ 放課後の児童の居場所づくり	1	2	3	4	5	5
⑫ 医療対策	1	2	3	4	5	5
⑬ 子どもや母親への健康支援	1	2	3	4	5	5
⑭ 食育	1	2	3	4	5	5
⑮ 子ども食堂	1	2	3	4	5	5
⑯ 次世代の親の育成	1	2	3	4	5	5
⑰ 地域の教育力向上	1	2	3	4	5	5
⑱ 男性の子育てへの参画	1	2	3	4	5	5
⑲ 児童虐待防止施策	1	2	3	4	5	5
⑳ ひとり親家庭の自立支援	1	2	3	4	5	5
㉑ 障がい児とその保護者に対する支援	1	2	3	4	5	5
㉒ 経済的負担軽減対策	1	2	3	4	5	5
㉓ その他 ()	1	2	3	4	5	5

問 27 あなたは、これから若者のために、延岡市に必要な取組は何だと思いませんか。

(○は3つまで)

- | |
|------------------------------------|
| 1. お金の心配をすることなく学べる(進学・塾に行く)ように支援する |
| 2. 就職に向けた相談やサポート体制を充実させる |
| 3. 技術習得や資格取得を支援する |
| 4. イベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する |
| 5. 自由に過ごせる場を増やす |
| 6. 自分の意見を発表できる機会を増やす |
| 7. 困難を抱えるこども・若者を包括的に支援する体制を整備する |
| 8. 参加したり過ごしたりできる場やイベントなどの情報を提供する |
| 9. その他 () |
| 10. 特になし |

こどもの権利についてうかがいます

問 28 「こどもの権利」とは、こどもが大人と同じく一人の人間として持つ権利であり、安心して生活できること、自由に意見を言ったり活動したりできることなどが含まれます。あなたは、「こどもの権利」について知っていますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. くわしく知っている | 2. 少し知っている |
| 3. 聞いたことがある | 4. 聞いたことがない |

問 29 あなたは、延岡市において、こどもの権利が十分に尊重されていると思いませんか。

(1つに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. とても尊重されていると思う | 2. どちらかといえば尊重されていると思う |
| 3. どちらかといえば尊重されていると思わない | 4. まったく尊重されていると思わない |
| 5. わからない | |

問 30 あなたは、「こどもの権利」を守るために、どのような仕組みがあると良いと思いませんか。(○は3つまで)

- | |
|--|
| 1. 子どもに「こどもの権利」について学校等で教える |
| 2. 市民に広く「こどもの権利」について周知する |
| 3. 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人材を育成する |
| 4. 子どもが困ったときに電話、SNS、メールなどで相談できる場をつくる |
| 5. 子どもが困ったときに誰にも知られず相談できる場所を地域につくる |
| 6. 子どもが国や社会に意見を伝える方法を学ぶ機会をつくる |
| 7. 子ども議会など、行政に対して子どもが意見を言える仕組みをつくる |
| 8. その他 () |
| 9. わからない |

問 31 最後に、こども・若者施策について、普段感じていることやご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

質問は以上です。最後まで調査にご協力いただきまして、
ありがとうございました。